

5月はゴールデンウィークの連休に続き 母の日、6月は父の日と 何かと出費の多い日がゾロゾロ。とても定額給付金では賄えません(^_^; 私が小学生の頃は 「母の日」が近くなると学校でカーネーションの造花が配られ、お母さんに感謝をこめて この花を渡すか、自分の服に付けるように言われたものです・・・今の赤い羽根募金のようなものですネ

母のいる子は赤いカーネーション、いない子には白いカーネーションでした。後年 この白い花は可哀想というか、配慮が足りないとももの理由から無くなりましたが、、
同じく6月の 「父の日」近くなると日曜日に「父親参観日」と銘打って いつも母が来る授業参観に父が来るように言われました、これまた父が、いない子も当然いたわけで お母さんが来ていた子もいた様です・・・いづれにしても 私は子供だったし、鈍だったのか 白いカーネーションの子には「可哀想、、」と 一時は思ったものの いつしか、そんなことも忘れ後はいつも通り、、

当事者たちは どうだったのか、でも先生方はこれは乗り越えていかななくてはならない現実だからと考えていらしたのか？。
社会人になると 理不尽なことは山ほど有るし、いちいちそれにメゲテいては生きていけません
立派なオバさんになった今、胸はチクリと痛んでも 笑い飛ばせる厚かましさも身に付きました。

‘09 May・14